

## 「Simple プログラム」に取り組んでいます

今年度から、櫛形中学区では、小中一貫教育がスタートしました。5つの小中学校が相互に連携し、教育課程の接続や指導方法の共通化など、教師や児童生徒が様々な交流を行っていきます。これにより、小学校から中学校への円滑な移行ができ「中1ギャップ」の解消や9年間の系統的な教育による学力向上などの教育効果が期待されるところです。そこで、小中一貫共通の実践項目として「かかわる体験の場」を意図的かつ日常的に用意し、短時間グループワークを実施しながら「かかわる力」を育成し、その力を各教科の学び合い学習にも生かしていければと考えています。この取り組みの1つが「Simple (スリンプル) プログラム」です。

では、「Simple プログラム」とは何か。

○「Slim」(スリム)と「Simple」(シンプル)を組み合わせた造語です。

○シンプルな形をもった4~5種類の演習を、短時間(10分程度)で行います。(1年間続けていきます)

○「かかわる力」の構成要素である、「自尊感情」「ソーシャルスキル」を育むための手立てです。

・子どもに関わりのスキルやコツを身につけます。

・自己理解や他者理解を通じて共感的な人間関係を育み、自尊感情や自己肯定感を高めます。

※一度、7月4日(月)の授業参観後(14:35~14:45)に各クラスで実践しますので、ご覧ください。



## ジャガイモの収穫体験

6月23日(木)、1・2年生が「ジャガイモの収穫体験」をしました。JA 南アルプスの方のご指導のもと、たくさんのジャガイモに子どもたちは大喜びしていました。さすが、プロのつくるジャガイモは違います。なお、この模様は「南プスわいど」で7月1日~3日、9時~、12時~、18時~、20時~から放送されるそうです。ご覧になってください。

